

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	○本人を共に支えあう家族との関係 家族が運営や利用者支援に係る機会が少ない、家族などと疎遠になっている利用者は、面会が少く、交流が無い、十分な支援が受けられていない。	(1)運営内容や日頃の様子を知る機会がある。 ＝運営推進会議に家族が出席する機会が多くなる。	①ホーム便りなどで会議の内容を伝える。 ＝会議参加を要望する。 ②利用者すべての家族に運営推進会議の委員参加を要請する。	12ヶ月
2			(2)家族との絆や関係が良好になり、面会や関りが増える。家族の出来る支援が増えている。	①家族へ、支援への参加の機会を増やす。＝外出や買物などの希望を伝える。支援が必要な状況を伝える。 ②利用者の現状に沿った、家族の役割について説明する機会を設ける。＝重度化、看取りについての再確認する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。